

汚水・雨水を自然に還すための予算

【収益的収支】

※金額は消費税及び地方消費税を含みます。

収入 **36億4,510万円**

一般会計からの繰入金
8億6,861万円

下水道使用料
17億6,993万円

その他
10億656万円

支出 **34億9,537万円**

修繕費や委託料など
8億422万円

利益
1億4,973万円

減価償却費
22億333万円

人件費
2億367万円

利息
2億8,415万円

施設をつくるための予算

【資本的収支】

※金額は消費税及び地方消費税を含みます。

収入 **14億8,332万円**

借入金
8億2,010万円

国・県補助金、
一般会計からの
繰入金など
6億6,322万円

※収入の不足分は、今年度の利益や減価償却費
などの内部に留保された資金で補填します。

支出 **28億4,233万円**

施設の改良費など
14億8,443万円

借入金の返済
13億5,790万円

令和3年度予算

下水道

主な事業・取り組み

◇水資源の循環に取り組みます

生活排水など1,093万立方メートル(東京ドーム約9杯分)をきれいな水にします。

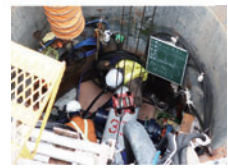
汚水処理場の運転・修繕
下水管路の点検・維持補修
浄化槽の維持・管理など

7億2,873万円

◇快適で衛生的な住環境を造ります

新たに国の事業認可を受け、汚水の整備予定区域がこれまでの1,845ヘクタールから2,000ヘクタールに拡大されました。今年度は門田町飯寺、東年貢一丁目、花見ヶ丘などで汚水管路の整備を進めます。

11億3,847万円



◇下水道施設を未来へ引き継いでいきます

市民の皆さんの財産である処理場、管路等の設備について適切な改良・更新を行い、長寿命化に取り組みます。

2億4,411万円

◇水害に強い都市基盤を造ります

雨水の整備予定区域もこれまでの1,657ヘクタールから1,688ヘクタールに拡大されました。今後もゲリラ豪雨などによる浸水被害を抑制し、水害に強い街づくりを目指し、令和2年度からの継続事業(2億4,660万円)と併せ、雨水管路の整備を進めます。

8,754万円



下水道事業では、
このような取り組み
を行います。